

選定地区の情報発信

「ディスカバー農山漁村の宝」に選定された地区に対しては、特設 Web サイト等で活動を紹介するほか、PR 動画の制作、アンテナショップでのイベント出展支援、メディア媒体での記事掲載など、全国へ幅広く発信しています。



アンテナショップでのイベントコーナー



取組紹介のPR動画(グランプリ地区)



メディア媒体(アウモ、ソトコト)での記事掲載



これからは、**農山漁村の時代だ。**

選定後の影響

選定地区においては、新聞、テレビ等のメディアで紹介される機会の増加とともに、「ディスカバー農山漁村の宝」での選定が当該地区の宣伝・PRに活用され、関係者の意欲の向上のほか、他地域への普及、売上の増加等の直接的な効果が確認されました。

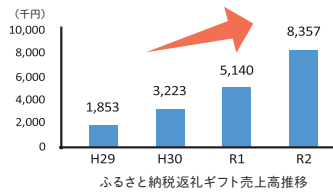
フォローアップ調査の結果事例

株式会社べつかい乳業興社(北海道別海町)

平成28年度(第3回)選定地区 **グランプリ受賞**

売上の **増加**

選定後の平成29年度下期から本格的に取組を始めた、ふるさと納税の返礼ギフトが順調に売上を伸ばしている。



選定直後

- 北海道新聞3回、釧路新聞2回、十勝毎日新聞1回掲載。
- 選定後に、沖縄及び北方対策担当大臣1回、国土交通副大臣2回視察。
- 日本テレビZIPにて商品紹介。

町全体の **知名度上昇**



日本テレビZIPにて商品紹介



エントリー募集

募集期間 **2022年6月16日(木)～8月26日(金)**

お問い合わせ先

農林水産省 農村振興局 農村政策部 都市農村交流課 農泊推進室 予算・活性化G
〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
電話(直通): 03-3502-5946



- 応募は「ディスカバー農山漁村の宝」のホームページで受け付けています。
- 応募の詳細、応募方法は左のQRコードまたは以下リンクでご確認いただけます。

<https://www.discovermuranotakara.com/sentei/>



農林水産省では、農山漁村の可能性を引き出した地域の活性化や所得向上に向けた取組を募集しています。

ご応募頂いた中から特に優れた取組については選定証を授与するほか、特設Webサイトやイベントへの出展などを通じて全国に広く発信していく予定です。

キラリと光り輝く可能性の宝庫である、あなたと、あなたのふるさとの底力を見せてください!

募集する取組

地域において、新たな需要の発掘・創造や潜在している地域資源の活用を行うことにより、農林水産業・地域の活力創造につながる、次の①から③のいずれかに該当する取組とします。

- ① 美しく伝統ある農山漁村の次世代への継承
- ② 幅広い分野・地域との連携による農林水産業・農山漁村の再生
- ③ 国内外の新たな需要に即した農林水産業の実現

応募期間 2022年6月16日(木)～8月26日(金)

応募方法 応募フォームに必要事項を入力いただき、ダウンロードした応募用紙 (Word ファイル) を添付のうえご応募ください。

詳細は右のQRコード (<https://www.discovermuranotakara.com/sentei/>) をご確認ください。



選定方法 有識者懇談会において、総合的に審査し、優良事例を選定します。さらに選定された優良事例の中からグランプリ、優秀賞及び特別賞を選定します。
※ グランプリは団体部門より選定します。

受賞体系

グランプリ



(優秀賞)

ビジネス・イノベーション部門
所得向上や雇用を生み出す取組等
団体向け

(優秀賞)

コミュニティ・地産地消部門
地域活動による活性化の取組等
団体向け

(優秀賞)

個人部門
リーダー的な活躍をしている者等
個人向け

(特別賞)

特徴の際立つ取組の認知度をさらに向上させるため、選定された地区(者)の中から、特別賞を選定

有識者懇談会委員



あん・まくどなご
上智大学大学院教授
慶應義塾大学特任教授

<メッセージ>

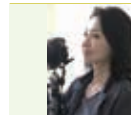
環境保全型農業や環境保全に資する取組等の多くの応募を期待しています。



今村 司
(株)読売巨人軍
代表取締役社長

<メッセージ>

企業と地域の連携や情報発信に関する取組等の多くの応募を期待しています。



織作 峰子
大阪芸術大学教授
写真家

<メッセージ>

棚田など、美しい景観の保全に資する取組等の多くの応募を期待しています。



田中 里沙
事業構想大学院大学学長
(株)宣伝会議取締役

<メッセージ>

ユニークなネーミングや話題作りで注目される取組等の多くの応募を期待しています。



永島 敏行
俳優
(有)青空市場代表取締役

<メッセージ>

食の流通販売やマルシェなどの地産地消に資する取組を応援します。特に農福連携や、森林の維持活用に配慮された取組を高く評価します。



林 良博
国立科学博物館顧問
東京大学名誉教授

<メッセージ>

高校・大学生などの若者の活躍に関する取組等の多くの応募を期待しています。



藤井 大介
(株)大田原ツーリズム 代表取締役社長
(株)ファーム・アンド・ファーム・カンパニー 代表取締役社長

<メッセージ>

農泊や観光など交流人口や関係人口の拡大に資する取組等の多くの応募を期待しています。



三國 清三
オテル・ドゥ・ミクニ
オーナーシェフ

<メッセージ>

ジビエの活用や高品質な食材の提供など食材に関する取組等の多くの応募を期待しています。



向笠 千恵子
フードジャーナリスト
食文化研究者
郷土料理伝承学校校長

<メッセージ>

伝統野菜や特産食材による郷土料理を継承し、日本の食文化発展に貢献する活動の応募をお待ちしています。



横石 知二
(株)いるどり
代表取締役社長

<メッセージ>

6次産業化や地域資源の有効活用に関する取組やコロナ禍を乗り越える取組等の多くの応募を期待しています。

選定証授与式と交流会

令和3年度の第8回選定では、総理大臣官邸にて選定証の授与式及び交流会を開催し、選定地区の代表者は、内閣総理大臣、内閣官房長官、農林水産大臣、内閣府特命担当大臣(地方創生担当)等からの激励を受けました。

